EG Secure Solutions

信頼と実績の国産クラウド型WAF

「SiteGuard Cloud Edition」

EGセキュアソリューションズ株式会社

会社概要

EG Secure Solutions

誰にでも簡単に、
安心して利用できるIT社会を実現。

会社名	EGセキュアソリューションズ株式会社
設立	2008年4月2日
資本金	1,000万円
役員	代表取締役社長　高谷 康久 取締役副社長　齊藤和男 取締役CTO　徳丸浩 取締役　直岡克起
株主	イー・ガーディアン株式会社100% (東証プライム/証券コード:6050)
所在地	東京都港区虎ノ門1-2-8 虎ノ門琴平タワー 8F
取引銀行	三井住友銀行 丸の内支店
事業内容	セキュリティ製品の開発、販売、サポート 脆弱性診断、SOC、情報システムの監査等

EGセキュアソリューションズは、"生活"の一部となったインターネットを、より安全に安心して利用できるために、「日本発世界」の技術とノウハウを基盤とした製品とサービスを提供しています。

そして、企業から家庭まで、安心して利用できるIT社会の実現のために、"技術"と"人"を育み、常に誠意をもって社会に貢献してまいります。

SITEGUARD

※2023年4月1日現在

取締役ＣＴＯ　徳丸 浩

EGセキュアソリューションズ株式会社　取締役CTO
イー・ガーディアン株式会社　CISO
独立行政法人情報処理推進機構（IPA） 非常勤研究員 技術士（情報工学部門）

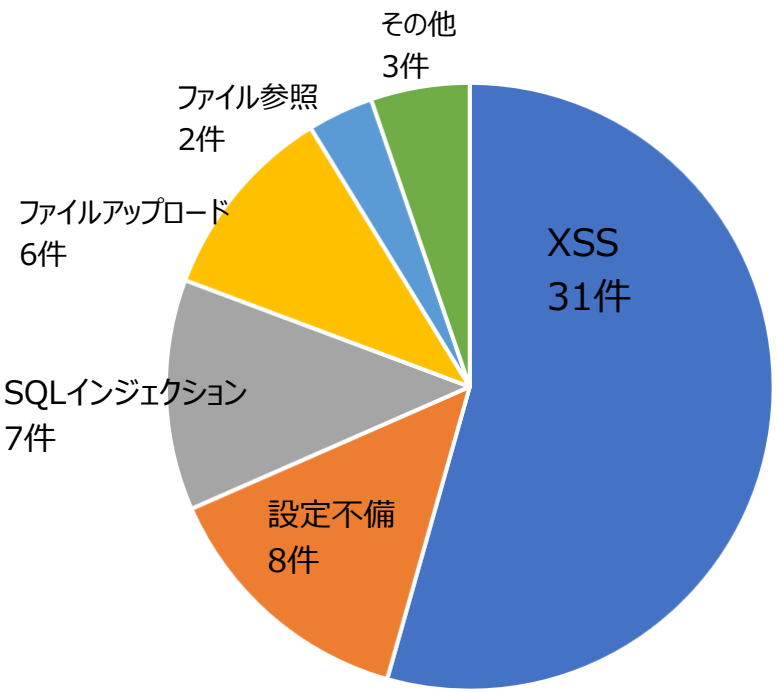
Twitter：@ockeghem
著書:「 体系的に学ぶ 安全なWebアプリケーションの作り方
脆弱性が生まれる原理と対策の実践（ソフトバンククリエイティブ） 」

1985年京セラ株式会社に入社後、ソフトウェアの開発、企画に従事。1999年に携帯電話向け認証課金基盤の方式設計を担当したことをきっかけにWebアプリケーションのセキュリティに興味を持つ。2004年同分野を事業化。2008年独立して、Webアプリケーションセキュリティを専門分野とするHASHコンサルティング株式会社（現EGセキュアソリューションズ株式会社）を設立。
脆弱性診断やコンサルティング業務のかたわら、ブログや勉強会などを通じてセキュリティの啓蒙活動をおこなっている。

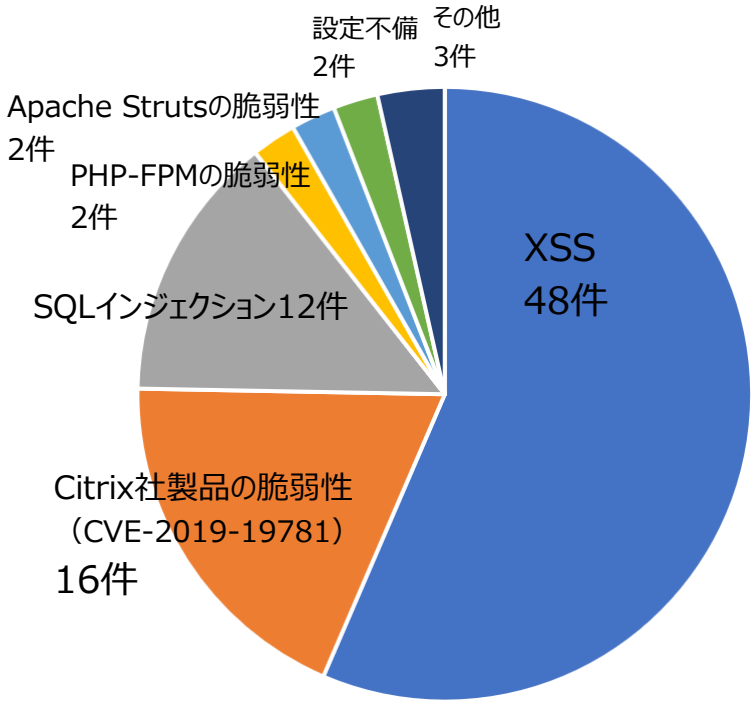
狙われるウェブアプリケーションの脆弱性

【重要インシデントの傾向】

※出典：株式会社ラック「JSOC INSIGHT vol.28」



2019年 10月～12月



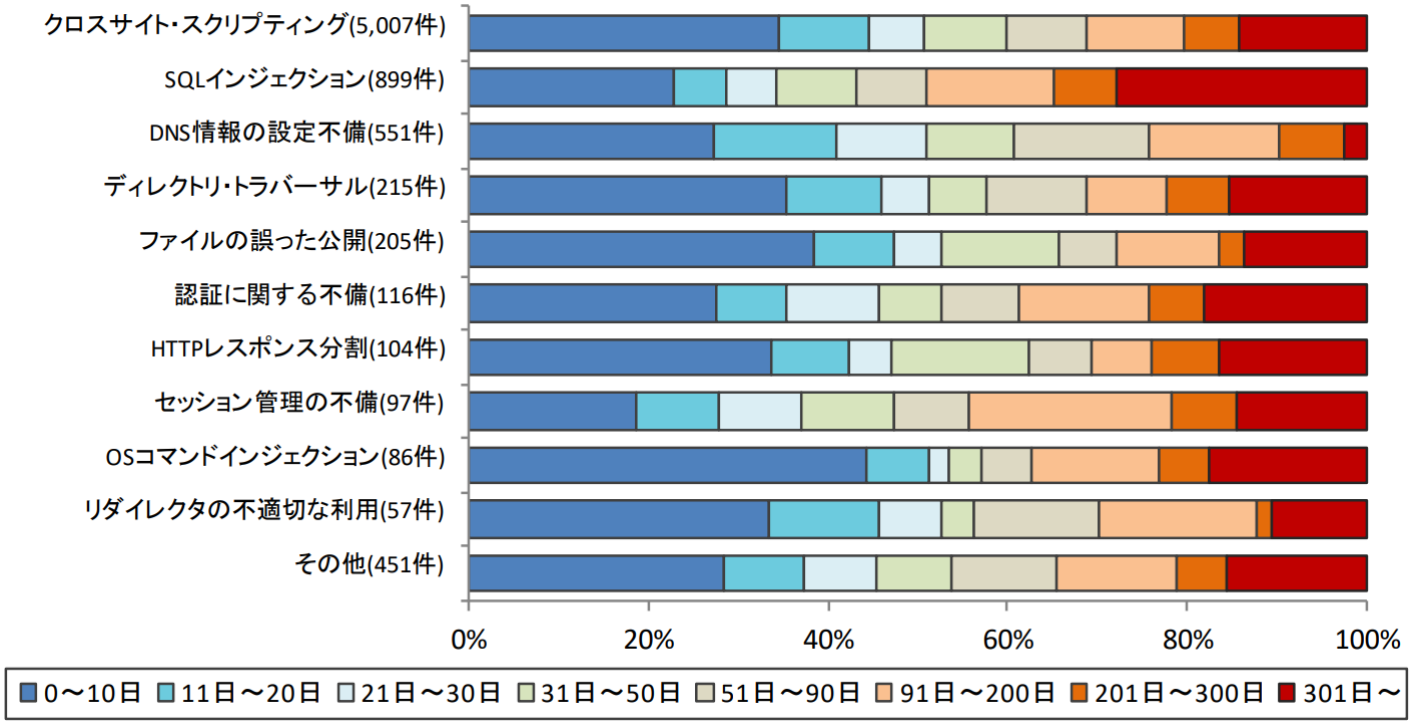
2020年 1月～3月

インターネットからの攻撃により発生した重要インシデントの内訳

難しい「脆弱性ゼロ」

【ウェブサイトの修正に要した脆弱性種類別の日数の傾向】

出典：情報処理推進機構（IPA）「ソフトウェア等の脆弱性関連情報に関する届出状況（2020年第1四半期）」



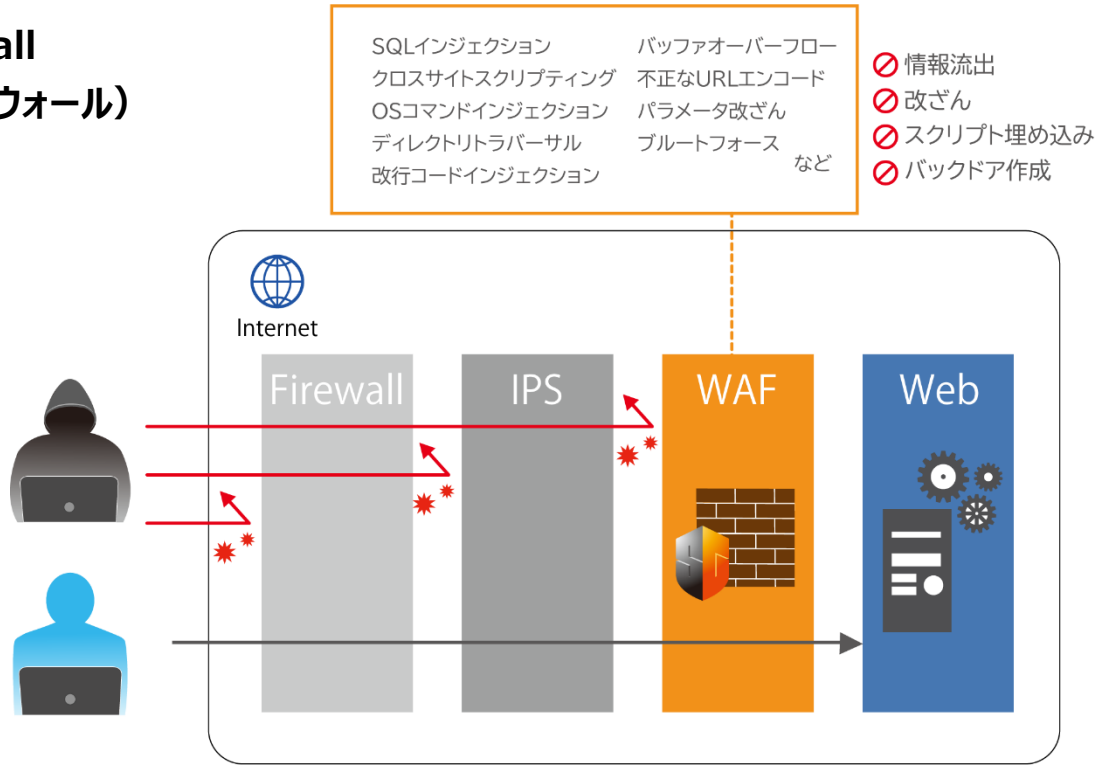
- **セキュアプログラミングの徹底が難しいという現実**
- **脆弱性の修正には30日以上を要することが多い**

ウェブアプリケーションを守る「WAF」

SITEGUARD

ウェブアプリケーションの脆弱性を悪用する多様な攻撃から
ウェブサイトを保護するソリューション

Web Application Firewall
（ウェブアプリケーションファイアウォール）



被害の防止　**対策の一元化**　**攻撃の可視化**　**コストダウン**

WAFの活用が有効なケース

■脆弱性を修正できない

脆弱性の存在を把握しながらも運用上の理由からアプリケーションを修正できない場合があります。脆弱性の修正とWAFを併用することで現実的かつ効果的な対策が可能です。

■保険的対策をしたい

情報流出等の事故が起きてしまうと、直接・間接的に莫大なコストが発生します。事前対策としてWAFを利用することで、万が一のリスクを低減することができます。

■いますぐ攻撃を防ぎたい

ウェブサイトが実害を被ると対策完了までサービスの再開は困難です。ダウンタイムは機会損失に直結します。緊急対応的なWAFの活用は迅速なサイト復旧の助けとなります。

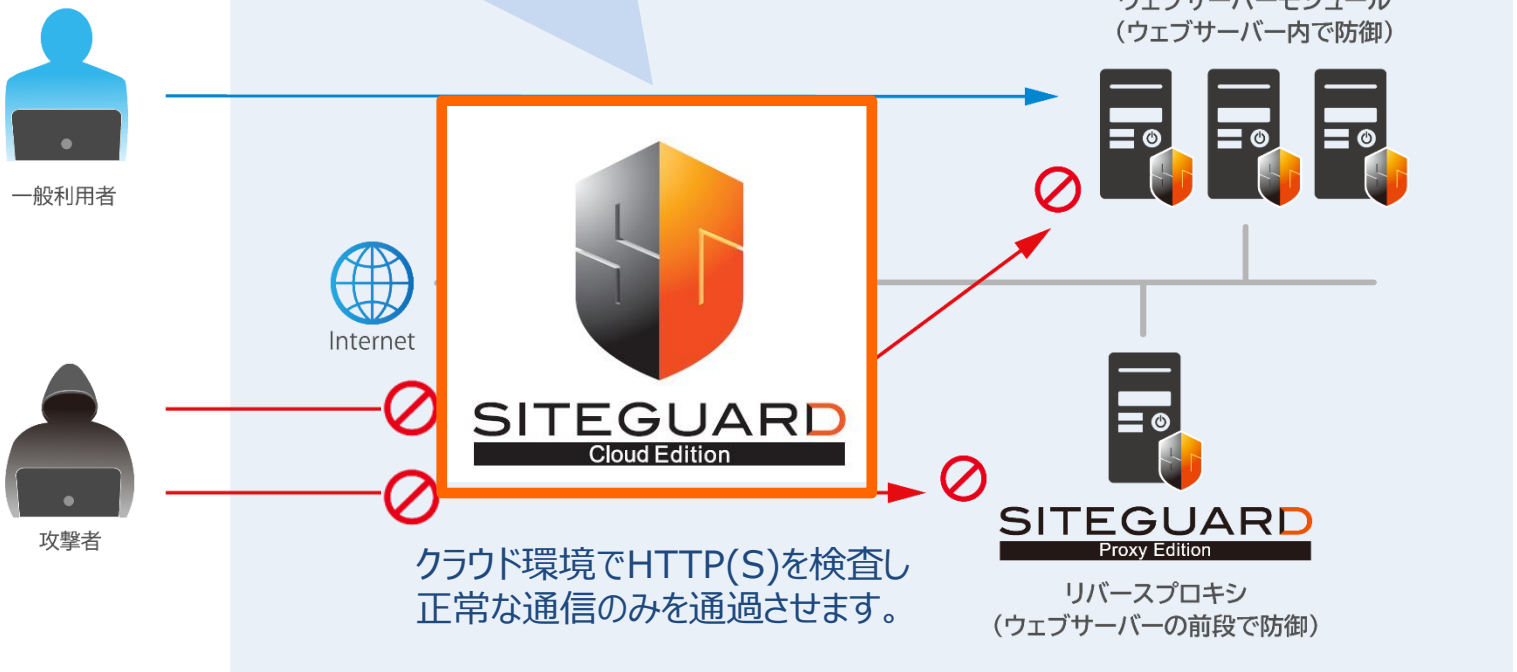
クラウド型WAF「SiteGuard Cloud Edition」

SITEGUARD

最短2営業日～ご利用開始

初期登録とDNS切り替えのみ

ネットワーク構成変更不要



機能一覧

- SiteGuardシリーズのトラステッド＆カスタム・シグネチャによる**柔軟な攻撃防御**
- ユーザーによる**インストール、ポリシーチューニング、アップデート作業が一切不要**
- **シンプルな管理画面**により問い合わせ、ログ参照、通信利用量の確認が可能

項目		Cloud Edition	Server Edition	Proxy Edition
導入構成		**DNS切り替え**	モジュール（プロキシも可）	プロキシ
運用方法		**マネージド（弊社）**	セルフ（お客様）	セルフ（お客様）
ユーザーによるインストール作業		**不要**	必要	必要
ユーザーによるポリシーチューニング				
ユーザーによるアップデート作業				
サポート	メール	–	○	○
	電話	–	○	○
	管理画面（サポートフォーム）	○	–	–

防御可能な脅威と対応する機能（1/2）

SITEGUARD

脅威	対応する機能	Cloud Edition	Server Edition	Proxy Edition
【1】ウェブアプリケーションの脆弱性を狙う攻撃				
SQLインジェクション	トラステッド・シグネチャ検査	○	○	○
クロスサイトスクリプティング				
OSコマンドインジェクション				
ディレクトリトラバーサル				
改行コードインジェクション（HTTPヘッダ、メールヘッダ）				
SSIインジェクション				
Xpathインジェクション				
LDAPインジェクション				
フォーマットストリング（書式文字列）				
PHPリモートファイルインクルード				
バッファオーバーフロー				
XXE（XML External Entity）				
不正なURLエンコード	URLデコードエラー検出	–	○	○

防御可能な脅威と対応する機能（2/2）

SITEGUARD

脅威	対応する機能	Cloud Edition	Server Edition	Proxy Edition
クロスサイトリクエストフォージェリ	セッション管理（CSRF防御） カスタム・シグネチャ検査	○※1	○※1	○
パラメータ改ざん	セッション管理（フォーム変数検査） カスタム・シグネチャ検査	○※2	○※2	○
クリックジャッキング	応答ヘッダフィールド追加	–	○	○
Cookie改ざん	Cookie保護（暗号化）	–	○	○
【2】不正ログインの試み				
ブルートフォース（ログインアタック等）	カスタム・シグネチャ検査	○	○	○
【3】特定ミドルウェアやOS等の脆弱性　※3				
Apache Strutsの深刻な脆弱性	トラステッド・シグネチャ検査	○	○	○
Apache Killer				
ShellShock				
Slow HTTP DoS（Slowloris等）	タイムアウト機能	–	–	○
Hashdos	パラメータ数制限	–	○	○

※1 カスタム・シグネチャを使用したRefererヘッダ検査
※2 カスタム・シグネチャを使用したパラメータ検査
※3 特定ミドルウェアやOS等の脆弱性を悪用する、緊急度の高い攻撃にはトラステッド・シグネチャ検査で対応

Cloud Editionの新機能

新機能	Cloud Edition	Server Edition	Proxy Edition
【1】DDoS対策			
DDoS攻撃からの防御	○※1	–	–
【2】国別フィルタ			
国単位でのアクセス制御	○	○	–
【3】CMS専用のトラステッド・シグネチャ搭載			
WordPress	○※2	–	–
EC-CUBE			
Movable Type			

※1 ネットワークベースの攻撃（L3/4）に対応しています。
※2 管理画面のサポートフォームより利用申請して下さい。（Cloud Editionでは、ユーザー側でシグネチャの設定変更を行えません）

ご導入の流れ（4ステップ）

1. 利用申請書を入力して、SiteGuard営業窓口へお送り下さい。
2. ご記入頂いた内容をもとに、2営業日内に設定作業を行います。
3. 完了後、管理画面で使用するID/PASS、CNAMEなどをメールでご案内します。
4. 管理画面へログイン後、初期登録とDNSを切り替え次第、即時ご利用になれます。

Step1	Step2	Step3	Step4
✓ 書類のご提出	✓ 設定作業	✓ 完了のご連絡	✓ ご利用開始
（お客様）	（弊社）	（弊社）	（お客様）

価格

定額通信量	登録可能サイト数	平均帯域（参考値）	初期費用	月額料金	超過料金
400GB	10FQDN	1.2Mbps	¥100,000	¥25,000	¥20/GB
～1TB	10FQDN	3Mbps	¥100,000	¥50,000	¥18/GB
～4TB	20FQDN	12Mbps	¥100,000	¥80,000	¥13/GB
～10TB	50FQDN	30Mbps	¥200,000	¥170,000	¥11/GB
～20TB	100FQDN	60Mbps	¥200,000	¥280,000	¥10/GB

- 上記金額は全て税別です。
- 本サービスは、”サービスを提供するインフラの運用管理”、”お客様からのご依頼によるチューニング作業” をマネージドサービスとして提供します。
- 通信量を基準とした料金体系で、月額料金には1ヶ月分の定額通信量が含まれています。
- 各プランに定められている定額通信量を超えた場合、1GB単位で超過料金が発生します。
- 上位プランへの変更は無償で承ります。下位プランへの変更は、変更先プランの初期費用が発生します。
- 帯域の優先制御はなく、実際のスループットはベストエフォートになります。
- 登録可能サイト数は10から最大100まで、プランによって異なります。
- プラン毎に性能（最大リクエスト処理数、CPU、メモリ）が異なります。多数のサイトを登録される場合には上位プランによるお申し込みを推奨します。
- 本サービスのサポート内容は以下の通りです。

1）管理画面（サポートフォーム）によるテクニカルサポート（9:30-17:30/土日祝日・年末年始休暇は除く）
2）バージョンアップ、最新シグネチャデータの適用
3）緊急を要する障害復旧作業（24時間365日）

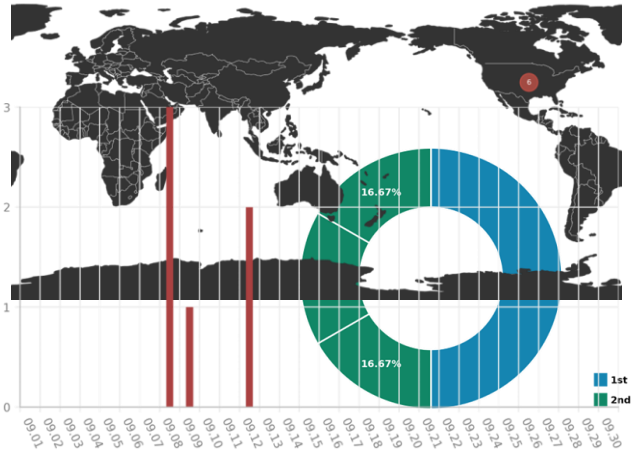
管理画面イメージ

【攻撃元マップ】

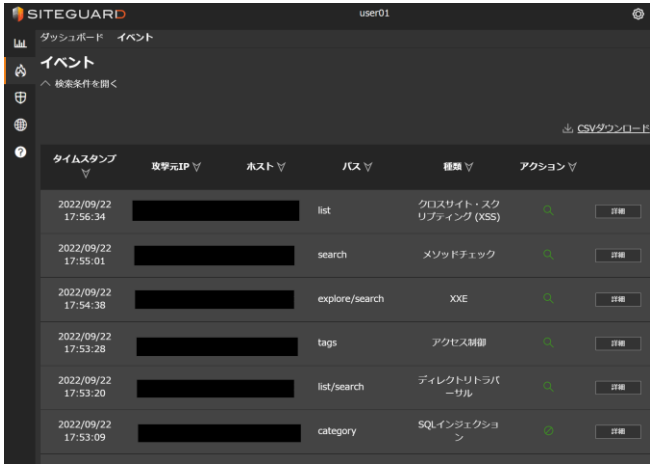
【国別フィルタ】

※画面は変更になる可能性があります。

【レポート】



【検出ログ】



「SiteGuardシリーズ」国内販売実績

- 黎明期より、国内向けWAFメーカーとして**開発・販売・サポート実績14年**
- サービスの**稼働率99.998%**（2022年10月～2023年1月実績値）
- 官公庁や金融機関をはじめ、規模・業種問わず**幅広い環境での導入実績**
- 保護対象のウェブサイト数は**100万サイト超**
- 高い運用性、品質が求められる**大手レンタルサーバーでも標準採用**